

ARTS for HOPE 活動報告書

2011年10月1日～10月4日

①10月1日／宮城県気仙沼市「大島児童館」
Happy Doll Projectの実施



気仙沼港からフェリーに乗って30分。人口約3,200人の離島、大島の子どもたちに会いに行きました。満潮時には港周辺が浸水。乗船も一苦勞でしたが、大島小学校の中に開設している児童館で子どもたちは力強く暮らしていました。震災を機に、島を離れる住民が増えることが懸念されています。



②10月2日／宮城県気仙沼市「赤岩五駄鱈地区応急仮設住宅」
Happy Doll Projectの実施

気仙沼市内の住宅街にある30戸の仮設住宅。比較的小さな地区ですが、入居以来初めて会話を交わしたという方も。手を動かしながら近況を語り合い、この活動を通してご近所さんになれたことを喜んでくれました。気仙沼ボランティアセンターの皆さまも参加。



支援企業の一つ、トヨタ自動車株式会社のご担当者が参加下さいました。

③10月2日／岩手県陸前高田市 「陸前高田市立第一中学校グラウンド応急仮設住宅」
Happy Doll Projectの実施

150世帯が暮らす市内で一番大きい規模の仮設住宅。中学校が避難所として開設されていた6月にも訪れたことがあり、その時Happy Dollに参加してくれた子どもに再会できました。たくさんのご高齢者が参加し、ユニークな針刺しや暖簾につける飾りを制作。暮らしを楽しくする工夫が感じられました。



④10月3日／岩手県大船渡市「越喜来保育所」
Happy Painting Project の実施

施設が流され、幼稚園と合同保育を行っている三陸町越喜来の保育所。一帯は未だ津波による大きな爪痕を残したままですが、ここにも子どもたちの元気な顔と美しい海がありました。



⑤10月4日／岩手県盛岡市「盛岡市立病院」
Happy Doll Projectの実施
※Wonder Art Productionの活動として実施



精神科の作業療法プログラムの時間にHappy Dollを実施しました。いつも優れた創作をする皆さんが、更なるクリエイティビティを発揮。面白い作品がたくさん誕生しました。院内保育所の子もたちも遊びに来てくれました。

